

寒冷地形談話会通信

1996年度第3号 1996年9月5日発行

事務局：〒101千代田区神田駿河台1-3明治大学大学院文学
研究科地理学専攻 Ⅱ 03-3296-4333（呼）担当：石井・木村

・6月例会の報告

6月22日、明治大学において寒冷地形談話会6月例会が行われた。三枝氏からは第37次南極地域観測隊の報告および北アルプス内蔵助カールの岩石氷河の話があった。

また柳田氏からは「山はいつ削られるのか?」という題で、今まで見過ごされていた視点から、大変興味深い話があった。

・7月例会の報告

7月6日、明治大学において寒冷地形談話会7月例会が行われた。演者五百沢氏より、以前に撮影したスライドを上映しながら、氏の日本アルプスにおけるフィールドワークに関する話題を中心とした話があった。

・夏の学校（サマースクール）の報告

本年度の夏の学校は、7月26～29日、案内者に高橋伸幸氏（北海学園大）・佐藤謙氏（北海学園大）を迎え、大雪山・白雲岳周辺において実施された。テーマに「大雪山の構造土と高山植物のお花見」を設定していたが、初日から風雨ともに強く、参加予定者が全員集まらないという事態になった。結局、荒天がつづき、フィールドに出られたのは3日目の午後のみであったが、多様な大雪山の景観の一端にふれることが出来た。

・カクネ里巡検のお知らせ

先日お知らせした五百沢氏の案内によるカクネ里巡検の日程が決まりましたのでお知らせします。

「カクネ里の地形と雪渓」案内者：五百沢智也氏

日時：1996年9月22日～25日（予備日1日含む）

集合：9月22日午前8:00 五龍とおみスキー場テレキャビン山麓駅前（最寄り駅JR大糸線神城駅）

巡検ルート（使用地形図1:25,000「神城」）

9/22 1日目 五龍とおみスキー場～西遠見山～シラタケ沢（テント泊）

9/23 2日目 シラタケ沢～カクネ里～シラタケ沢（テント泊）

9/24 3日目 シラタケ沢～五龍とおみスキー場（下山解散）

9/25（予備日）

全行程テント泊、自炊になります。

事務局連絡先：0261-72-2435 白馬村上手（わで）旅館（石井正樹・9/14まで）

9/15以後は両名とも連絡は取れません。